

令和5年度 公開講座（短期課程）

コース名	教科書の内容を現場に落とし込む“生産改善・革新セミナー” 「リモートで改善手法の基礎を手軽に学ぶ“経営工学と人間工学”」	
担当科名	機械システム系メカトロニクス科	
講 師	山口俊憲	
実施日時	①	令和5年7月27日（木） 15:00～18:00
	②	令和5年7月28日（金） 15:00～18:00
	③	令和5年8月 3日（木） 15:00～18:00
	④	令和5年8月 4日（金） 15:00～18:00（計12時間）
募集定員	6人（最大10名程度）（最少実施人数2人）	
募 集 対 象	対象職種：不問（事務系・技術系を問わず様々な業種・職種の方が参加可能）	
	受講に必要なレベル：不問（受講生の状況・希望に応じて 基礎から実施 ）	
目 標	現場改善や製品開発に必要な経営工学や人間工学に関連するスキルの概略を理解するきっかけとなる。	
講 座 内 容	「経営工学」や「人間工学」はあまり馴染みのない分野かもしれませんが、現場改善・機器/サービス開発の基盤となる実践的な分野です。 本講座では、教科書に書かれている内容を現場でどう活用するかに焦点を当て、経営工学・人間工学分野に関連する履修項目①～⑦に関する概要を紹介します。生産改善・革新セミナーの概略版になります。	
他のコースとの関連性	この講座を受講することで、産業技術専攻科ものづくり改善コースの「マネジメント情報」等に関する講義・実習の受講を一部免除する。	
履修項目	①講座の趣旨と経営工学・テララの科学的管理法	(3.0 時間)
	②品質管理	(1.5 時間)
	③生産管理	(1.5 時間)
	④人間工学	(1.5 時間)
	⑤安全工学	(1.5 時間)
	⑥情報共有	(1.5 時間)
	⑦ロボット・デジタル技術の活用	(1.5 時間)
使用装置 ソフト・図書等	Teams、あるいは Zoom にて実施予定	
必要な持ち物	筆記用具	
受講費用	受講料：6,000円（12時間コース）	
	自己負担：なし	
留意事項等	本講座のみ、リモートでの実施となります。 8つの講座からなる生産改善・革新セミナーは地域企業を中心に現場改善に取り組む同一教員が全て担当しています。全て受講いただくと生産改善に必要な内容を網羅することができますが、それぞれ独立していますので講座一つでも受講可能です。一つだけ受講される方、複数講座を受講される方、様々いらっしゃいます。	

	また、本講座は下記に示す履修項目①～⑦に分かれています。趣旨説明を兼ねた履修項目①を受講の後、②～⑦のどれか一つだけを聴講されても内容的には完結しています。8割の受講がないと修了証は発行できませんが、どれか一つだけでも聴講したいというご希望がございましたらご相談ください。
--	--